

科目名		医学概論特論	
科目責任者	石丸 知宏	(医学概論 教授)	
担当者	石丸 知宏	(医学概論 教授)	
開講時期:	1年次後期	単位数:	4 単位
		時間数:	90分× 30 回
<p>● 科目の教育目標</p> <p>一般目標 (GIO)</p> <p>医学概論(生命倫理学・医療人類学)の基礎理論を学び、職業倫理、研究倫理、産業保健活動の倫理、国際保健、社会的弱者保護など、産業衛生における倫理的諸問題について理解する。</p> <p>行動目標 (SBOs)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 生命倫理学の歴史、原則、および産業衛生への応用について説明できる。 2) 医療人類学の歴史と理論を理解し、産業衛生との関連を説明できる。 3) 産業保健専門職における職業倫理の重要性について説明できる。 4) 研究倫理の理念と倫理的配慮について説明できる。 5) 産業保健活動に関する倫理的課題について理解し、具体例を挙げて説明できる。 6) 産業保健政策や制度について理解し、具体例を挙げて説明できる。 7) 国際共同研究の管理手法や倫理的配慮について説明できる。 8) 社会的弱者に関わる産業衛生の課題について理解し、具体例を挙げて説明できる。 			
● 評価方法	討議への参加度40%、プレゼンテーション内容40%、課題レポート20%で総合評価する。		
● 参考文献	講義の中で必要に応じ紹介する。		

● 授業スケジュール

回	項目	内容	担当教員
1・2	生命倫理学 I	生命倫理学の歴史・原則	石丸
3・4	生命倫理学 II	生命倫理学と産業衛生	石丸
5・6	医療人類学 I	医療人類学の歴史・理論	石丸
7・8	医療人類学 II	医療人類学と産業衛生	石丸
9・10	職業倫理	産業保健専門職の職業倫理	石丸
11・12	研究倫理 I	ヘルシンキ宣言、CIOMS指針、倫理指針	石丸
13・14	研究倫理 II	企業等のフィールド調査研究の倫理	石丸
15・16	産業衛生活動の倫理 I	医療資源の配分	石丸
17・18	産業衛生活動の倫理 II	健康格差・健康増進	石丸
19・20	産業衛生活動の倫理 III	感染症対策	石丸
21・22	国際保健 I	産業保健政策・制度の国際比較	石丸
23・24	国際保健 II	国際共同研究	石丸
25・26	社会的弱者 I	移民、高齢者、障害者の産業衛生	石丸
27・28	社会的弱者 II	女性労働者、LGBTQの産業衛生	石丸
29・30	課題発表	産業衛生学における医学概論(生命倫理学・医療人類学)と関係する内容の学習成果を発表する	石丸